



平成 30 年度

## 災害ボランティアコーディネーター養成研修【応用編】 被災者支援マネジメント研修

大規模災害が発生すると、被災地社協は災害ボランティアセンターの迅速な設置・運営とともに、要援護者等に対する福祉救援を含めた生活支援の役割が求められています。

これらの被災者支援の取組は、平時からの地域とのつながりや行政、NPOなどとの幅広いネットワークを生かした、多様な主体による協働のもとで展開され、特に大規模災害や広域災害では、多様な支援活動の全体調整を行う「情報共有」を図ることが重要です。

本研修では、平成30年7月豪雨における取組も踏まえ、社協の事務局長等を対象に、多様な主体が協働する被災者支援と社会福祉協議会の役割について考えます。

**日 時**

平成31年2月19日(火) 10:00～12:00

**会 場**

兵庫県私学会館 2階206号室  
(神戸市中央区北長狭通4丁目3-13)

**主 催**

兵庫県社会福祉協議会 ひょうごボランタリープラザ

## プログラム

10:00~10:05

### 開会・挨拶

ひょうごボランティアプラザ 所長 高橋 守雄

10:05~10:15

### 趣旨説明

ひょうごボランティアプラザ 所長代理 鬼本 英太郎

10:15~12:00

### 講義

#### 「災害現場から考える社会福祉協議会に求められる役割」

日野ボランティア・ネットワーク(ひのボラネット)事務局 山下 弘彦 氏

### 質疑応答

12:00

### 閉会

◀MEMO▶

《MEMO》